

mini-Clinical Evaluation Exercise (mini-CEX) 短縮版臨床評価表

病院名： _____ 卒後年次： 1・2・() 研修医氏名 _____
場面：救急外来・入院患者・一般外来・当直・往診・その他(_____)
科別： _____ 日時： _____年 _____月 _____日
患者ID： _____ ケースの複雑さ：易・普通・難

	1	2	3	4	5	6	U/C
1．病歴							
2．身体診察							
3．コミュニケーション能力							
4．臨床判断							
5．プロフェッショナリズム(患者の尊重、自己の限界や法的問題への気づき)							
6．マネジメント(治療)							
7．総合(時間がかかりすぎていないか、このケースを単独で診療できるか)							

1(2)年目の終了段階で望まれる能力のある段階を4として、ボーダーラインが3、能力が明らかにそれ以下のとき2, 1、それ以上あるとき5, 6をつける
U/Cは観察していなくて、コメントできない時につける(Unable to comment)

良かった点

改善すべき点

観察者と合意した学習課題

観察者所属： _____ 氏名 _____ 研修医サイン _____

Mini-CEX 評価者への説明文

【説明】

Mini-CEX は、研修医の診察技能評価のための簡単な評価表として、欧米の卒後医学教育で使用されています。

Mini-CEX では、臨床的な設定（入院病棟、外来、当直、救急など）において、研修医が患者と関わる様子を 15～20 分間観察します。

【使用する場合】

以下の場合に、Mini-CEX を使って評価します。

研修医が患者のやりとりを評価してほしいと依頼してきた場合。

指導医が研修医を正式に評価する必要があると判断した場合。

研修医が当直に入る場合。ただし、研修医に見学だけさせたり、問診と身体診察のみさせて途中で交代する場合は、必ずしも評価する必要はありません。研修医がファーストコールで対応し、困ったときだけ指導医を呼ぶという形で当直に入る場合は、必ずその前に研修医の診察を直接観察し、その研修医とその指導医のペアで最低 1 回は mini-CEX で評価の記録を残してください。そのペアの当直が 2 回目以降は必須ではありません。

看護師など他職種の評価が必要だと指導医が判断した場合、他職種が評価します。

【評価の基準】

1. 病歴：現病歴で聞くべきこと（症状の部位・性状・程度・経過・状況・増悪寛解因子・随伴症状・患者の対応）を聞いている。最小限聞くべき他の項目（既往歴・アレルギー・内服薬・女性の月経と妊娠）を聞いている。状況が許せば聞くべき他の項目（生活状況・家族状況・嗜好など）を聞いている。正確で十分な情報を得ている。
2. 身体診察：どんな状況でも取ることが望ましい項目をチェックしている。鑑別診断を立てるために取るべき項目をチェックしている。患者に何をするかを説明し、不快感や遠慮に配慮している。
3. コミュニケーション：患者が話しやすいように話を聞いている。視線や表情や姿勢などの非言語コミュニケーションで不快感を与えていない。患者の解釈モデルや心理社会面についても情報を引き出している。患者の理解度を確認している。
4. 臨床判断：診断的検査を適切に選択し、指示・実施している。患者にとっての利益とコスト・リスクを考慮している。可能性の高い疾患、見落としではいけない疾患を考えている。
5. プロフェッショナリズム：患者に対して敬意、思いやり、共感を示し、信頼関係を形成している。患者の不快感、遠慮、守秘義務、個人情報につき注意を払っている。自分にできないことを適切に他のスタッフに相談している。
6. マネジメント：適切な治療方法を選んでいる。アセスメントとプランを患者が納得い

くように説明している。患者が何に注意したらいいか、次にどういう行動をとったらいいか（次回受診日など）を説明している。

7. 総合：優先順序を適切につけている。タイミングがよい。無駄が少なく迅速である。患者も評価者も納得でき、有効な判断をしている。観察者がいなくてもこの患者を一人で診察できる。

【評価方法】

研修医と患者のやりとりを直接観察してください。診察室に同席するか、カーテンの影に隠れているかは自由です。できるだけ研修医と患者の両方の表情を観察してください。研修医から質問されたとき、または研修医が自分の判断で患者に説明したことに重大な誤りがあるときを除いて、基本的には評価者は研修医の診察に口を挟みません。

Mini-CEX を記入して下さい。1 から 6 まで点をつけますが、3 点以下は研修医が標準に達するような改善が必要であることを意味します。

できるだけ間を置かずに、印象が残っているうちに、診察について研修医に直接フィードバックをしてください。“ダメ出し”だけではなく、良かった点も挙げてください。

評価表に指導医と研修医のサインを書いて下さい。

Mini-CEX 用紙は、翌診療日までに各科研修責任者または研修担当事務に提出してください。研修医にはコピーを渡します。